INFORMATION & OTHERS

ゼッケンの色と数字に注目 ゼロナンバーも応援してね！

4 月の開幕戦に続き今シーズン 2 度目の全日本。もちろん中には初めて観戦に来た方もいらっしゃると思います。モータースポーツではモトクロスだけの横一線スタート、全国そして世界から集まったトップライダーたちのスピードとテクニック、ジャンプの迫力、随所で繰り広げる抜きつ抜かれつのバトルをまずは楽しんでくださいね。

最初は土煙を巻き上げて走るモトクロスならではの迫力を身近に感じてもらえればいいと思うんです。時代は E パワーに大きく方向転換しようとしていますが、だったら尚のことエンジンの全開サウンドを耳に焼き付けてください。

そしてスタート。ゲートダウンへの反応と1コーナーへのダッシュが結果を大きく左右するモトクロス。ゲートインの順番は予選の成績順。基本イン側が有利ですが、あまりインに集中するとラインが塞がれて、アウトからスルスル抜け出す場合もあります。1コーナーをトップで立ち上がることをホールショットと言うんですが、それは針の穴を通すくらい狭き門だから。スタートでトップに立てばレースを有利に組み立てられます。それだけに1周目の混戦バトルは熾烈です。応援するライダーは、アクシデントに遭わずに1周目をクリア出来るでしょうか。

次のポイントはマシンとゼッケンの色。赤はホンダ、青がヤマハで黄色がスズキ、カワサキは緑。でもよく見るとオレンジのKTM と白のハスクバーナが混じっていたり、GASGAS というメーカーはホンダと同じ赤い外装だったりします。

ゼッケンは白地が IA1、黒字が IA2、青が IB…なんですが、レディースも白地だし、よく見たら IA1 にも IA2 にも赤いゼッケンが混じってますよね。これは前年度トップ 10 のライダーだけが付けることを許されるプレミアムカラーなんです。ゼッケンの数字は去年のランキング順なので、赤は強い、数字の若いライダーはより速いと覚えてください。

あれれ、IA1 には01、IA2 には 02～09 のライダーがいますね。彼らは今年 IA クラスに昇格したばかりのルーキーたち。新入生だと思ってください。みんな先輩の迫力に押されてドキドキしています。スタートの前なんか正に口から心臓が出ちゃうんじゃないかってくらいガチガチになってるハズ。見かけたら落ち着いて頑張れよって励ましてあげてください。

スタートで飛び出して来たぞとか後ろからすごい勢いで追い上げてきたとかジャンプでバイクを捻ったぞとか…気になるライダーがいたらプログラムをチェ～ック。全員を見ようとすると誰がどこでどれがなにやら分からなくなってしまうので、慣れるまでは誰か一人に的を絞って観戦すると、スタートからチェッカーを受けるまでレースの展開が良くわかると思います。

スタートして赤ゼッケンライダーが後ろの方にいたら、何かアクシデントが起きたかって思えるし、大きな数字やルーキーたちが前の方を走っていたら、そのライダーは相当頑張ってるって分かりますよね。

感染対策しながらの観戦 マナーを守って楽しんで！

今シーズンからは一般観客のパドック入場制限がなくなりました。とはいえ新型コロナはまだまだ油断できない状況。全国から関係者が集まる大会だけに、今回も咳エチケットはもちろん、ソーシャルディスタンスなど感染対策に留意しながらの観戦をお願いしています。会場の中からクラスターを発生させない。今の努力が次戦以降に繋がるよう、皆さまのご理解とご協力をお願いします。引き続きソーシャルディスタンスに留意しつつ、その上で出店ブースでの食事やお買い物など楽しんでいただければと思います。

大声で応援出来ないなんてつまらないと思ってる方、それは正しい意見です。ライダーだって応援があるから頑張れるんです。応援はしましょう。でもどうやって⁉

お手元のスマートフォンで右の QR コードにアクセスしてみてください。上が今年の国別対抗戦 MXoN アメリカ大会の選手紹介セレモニー、下が2016年イタリア大会です。ヨーロッパやアメリカのファンはとにかく鳴り物が大好き。パパパ～って鳴っているのはチアホーン。ガーガーうるさいのはなんとチェーンソーです（笑）。日本だったら太鼓とかメガホンを打ち鳴らしたらライダーに頑張れの気持ちが伝わるし楽しそう。もちろん応援フラッグやタオルを振るのは基本中の基本です。

レース中の途中経過は、予選、決勝を通じ、お持ちのスマートフォンで公式サービスに接続すれば全体の順位やタイムをリアルタイムで見ることができます。アドレスはこの新聞の1番下に QR コードが置いてあります。携帯スマホで写メれば公式アカウントにアクセスできるはずです。

土曜日は各クラスの練習走行、予選、LMX と IB Open Heat1 決勝。日曜日は練習走行のあと各クラスの決勝と、レースは朝から夕方まで延々と続きます。練習走行のタイムや予選の走りを見て、決勝で誰が上位に来るか予想するのも楽しいですが、ず～っとレースを見続けていたらさすがに疲れますよね。そんな時はメーカーのサービスブースにも出かけてみてください。

スタート看板後方の各社出店や展示ブースも必見です。転倒などアクシデントが多い競技なので、ライダーは安全への配慮も怠りません。モトクロスウェアーの中に着けている装具なども出店ブースでぜひご覧になってください。余裕があったらパドックの奥にも足を運んでください。

HSR 九州は外周をぐるっと歩いて回れるようになっています。パッシング、つまり勝負のポイントは実は奥の方にあったりします。1度は歩いてみて、ライダーに声援が届く最適な観戦ポイントをぜひ見つけてくださいね。

今シーズンは LINE でお届け MX の表も裏もレポートします。

全日本モトクロスの画像やインサイドレポートをお手元のメディアに配信する速報サービス「HYPER MXING」ですが、今年は LINE 公式アカウントを用意してみました。料金は基本タダ（笑）。現地情報からレース後の裏話などなど、モトクロス好きの期待を裏切らないサービスをお届けします。ぜひご登録ください。

編集後記

IA2 クラスのローマ字ネーム #16 はチャンピオンに王手をかけた J. ウィルソン。そして今回加わった #62 はタイ SX の V4 チャンプ、クリッサダ選手です。見かけたら合掌して「サワディ」って挨拶してみてください。微笑みの国のライダー、とびきりの笑顔を返してくれると思います。

MXING & MC Square 木田 淑

D.I.D
DIRT STAR

全日本モトクロス新聞
MXING MOTOCROSSING
制作・発行／MC Square 木田 淑
〒185-0053 東京都江東区辰巳1-3-5-1409
Tel. & Fax. 03-3522-2278
E-mail: kida@mxing.com
HP:http://www.mxing.com
出力・印刷／東京カラー印刷株式会社
〒120-0024 東京都足立区千住関屋町5-27
Tel. 03-5284-1173 Fax.03-5284-1174
HP:http://www.tcpc.co.jp
全日本モトクロス選手権大会毎発行・無料

PREVIEW-HSR KYUSYU

下田 丈の凱旋出場に注目が集まった第4戦近畿大会は、下田が予想通りの強さを見せつけた一方、総合2位でまとめた#2富田俊樹がタイトル争いをリード *Photo/K.Kida*

D.I.D 全日本モトクロス選手権シリーズ 2022 第5戦HSR九州大会は、10月9～10日に熊本県菊池郡大津町のHSR九州で開催される。各クラスのタイトル争いもいよいよ大詰め。IA1クラスは富田俊樹が国内最高峰クラス初の栄冠へ確実にリードを広げる一方で、IA2クラスは開幕から無敗の快進撃を続けてきたJ.ウィルソンが全日本初タイトルに王手をかけて臨む。大混戦のレディスクラスなど見どころ満載の今大会。佳境を迎えた熱き戦いのドラマを見逃すな!!

マナーを守って楽しく観戦しよう!
1.入場時には検温と体調チェックに協力を
2.マスク着用と咳エチケットを守ろう!
3.声援+フラッグや拍手で応援しよう!
4.ソーシャルディスタンスを確保しよう!

国内最高峰クラス初の戴冠へ 着実にリードを広げてきた富田

昨シーズン国内最高峰クラス 5 度目のチャンピオンに輝くと同時に突如引退した山本 鯨（ホンダ）と最後の最後までタイトルを争った**富田俊樹**（#2 ／ヤマハ）が新たな栄冠へと続く戦いの道をリードする。

4 月にここ HSR 九州で行われた開幕戦を見事パーフェクト優勝で制した富田は、第 2 戦関東大会では**星野優位**（#8 ／ヤマハ）と**能塚智寛**（#3 ／カワサキ）、第3戦 SUGO では**大城魁之輔**（#22 ／ホンダ）、前回近畿大会では**下田 丈**（#30 ／カワサキ）に勝利を許したものの、ここまで 9 ヒートを戦って4勝をマーク、8 ヒートで表彰台に登壇するなど確実にリードを広げてきた。15分+1 周 ×3のトリプルヒート制で行われる今大会。富田が更にリードを広げるのか、それともランキング2番手で富田追う地元福岡出身の能塚が一気に勝利を積み重ねて巻き返すのか。スーパースプリントバトルにまずは注目して欲しい。

ポイントスケールの変更で、勝者がより有利になる現行ルール。富田を追うライバルたちにとっては、絶対に負けられない状況が続く。その挑戦をねじ伏せて富田が最高峰クラス初の栄冠に邁進するのか、それとも能塚、ランキング 3 番手の**渡辺祐介**（#4 ／ヤマハ）、**小方 誠**（#5 ／ホンダ）らが連勝で逆転のチャンスを引き寄せるのか。いずれにしても待ったなしの激闘が繰り広げられることになる。

ベテラン**小島庸平**（#6 ／ホンダ）や**大塚豪太**（#7 ／ホンダ）、**星野 裕**（#13 ／スズキ）らに加え、大城と共に IA2クラスからステップアップしていきなり活躍を見せると**大倉由揮**（#23 ／ホンダ）、**内田篤基**（#25 ／カワサキ）にも注目。一瞬たりとも目を離せない国内トップライダーたちによるプレミアムバトルを心ゆくまで楽しんで欲しい。

連勝 V に挑む J. ウィルソン その快進撃を止められるか ⁉

出場選手平均年齢が 20 代前半と若手中心で争われる IA2 クラスは、今季全日本にフル参戦するオージーライダーの**ジェイ・ウィルソン**（#16 ／ヤマハ）が日本人ライダーを正に圧倒。開幕から9ヒート全勝と破竹の連勝記録を更新し続けてきたジェイ。今回も連勝すれば、残り2戦を待たずにここ HSR 九州で彼のタイトルが決まることになる。

優勝マジックの対象となるのは、ランキング2番手に浮上した**浅井亮太**（#21 ／ヤマハ）、**柳瀬大河**（#10 ／ホンダ）、**中島漱也**（#5 ／ヤマハ）ら日本の若手。なんとかジェイの連勝とタイトル決定を阻止する意地を見せて欲しいところだ。続くもちろんこれに続く**鈴村英喜**（#9 ／ホンダ）、**西條悠人**（#7 ／カワサキ）や**田中淳也**（#05 ／ヤマハ）らの躍進にも期待したい。

小野の連勝から一転混戦へ かつてない大接戦のLMX

2 年連続チャンピオンとして今シーズンの全日本で唯一のエースゼッケンを掲げる**川井麻央**（#1 ／ホンダ）。しかし前半戦は川井のチームメイト**小野彩葉**（#4 ／ホンダ）が開幕から3連続トップフィニッシュと大ブレイクを果たす。しかし小野は、第 3 戦 SUGO 大会のレース後審議で1順位降格のペナルティを受け果たす、ここから一気に流れが変わる。土日2ヒート制で行われた前回近畿大会では、地元の**久保まな**（#3 ／ホンダ）と**本田七海**（#2 ／ヤマハ）が優勝を分け合い、久保が小野と僅か1ポイント差のランキング2番手に浮上した。

共に初タイトルを目指す小野 vs. 久保。女王への返り咲きを狙う本田と川井。ここに**楠本菜月**（#5 ／ハスクバーナ）や荒尾市出身の**畑尾樹璃**（#27 ／ホンダ）がどう絡んでくるか。過去に例のない大混戦となったレディスクラス。**川上真花**（#12 ／ヤマハ）や長崎出身**濱村いぶき**（#9 ／ホンダ）ら次世代ライダーたちの躍進にも期待したい。

念願の IA 昇格へ向けてここからが正念場となる IB Open クラスや地元のライダーが多数エントリーするジュニアやチャイルドクラスにもぜひ注目。遥々北海道や沖縄からのエントリーもあります。公式プログラムでゼッケンやマシンの色、出身地などをチェックし、地元ライダーやルーキー選手には特に温かい応援を送って欲しい。

D.I.D 全日本モトクロス選手権シリーズ 2022スケジュール

第1戦	HSR九州大会	4月9～10日	熊本県／HSR九州
第2戦	関東大会	5月14～15日	埼玉県／オフロードヴィレッジ
第3戦	SUGO大会	7月16～17日	宮城県／スポーツランドSUGO
第4戦	近畿大会	9月10～11日	奈良県／名阪スポーツランド
第5戦	HSR九州大会	10月 8～9日	熊本県／HSR九州
第6戦	関東大会	10月29～30日	埼玉県／オフロードヴィレッジ
第7戦	MFJ-GP	11月12～13日	宮城県／スポーツランドSUGO

D.I.D 全日本モトクロス選手権 第5戦 HSR九州大会 開催おめでとうございます。
HONDA YAMAHA Revs Your Heart SUZUKI

左のQRコードは、今大会のライブタイミングリザルトとライブ動画配信のダイレクトリンクです。また右のQRコードアクセスすると、タイムスケジュール、予選結果（決勝スターティンググリッド）、リアルタイムリザルト（決勝結果）の他、メーカー、チームの公式レポートやライダーのFacebook、Twitter、Instagramなど全日本モトクロス選手権シリーズに関する様々な情報にアクセスできるようになります。ぜひブックマークしてご活用ください。